新年度　進学進級に伴う授業料の変更に関するご案内

ＬＡＰＩＳ鎌ヶ谷
入校案内

進学・進級案内

３月３日（金）新年度開講

２０１７（Ｈ２９）年　１月

高校受験 LAPIS

ＴＥＬ＆ＦＡＸ　047-443-1010
代表　田中携帯　090-4822-0137
道野辺本町１－４－１　谷村ビル２Ｆ
東武鎌ヶ谷駅東口 徒歩２分 県道船橋我孫子線から見上げるとＬＡＰＩＳです　みちのべ歯科となり
＜ﾎｰﾑﾍﾟｰｼﾞ「塾ＬＡＰＩＳ」で検索　http://www.lapis-sonrisa.com＞

１月１０日(火)・２１日(土)
・２８日(土)
２月１８日(土)・２５日(土)
３月　４日(土)・１８日(土)

開始時間　午後２：００ または ５：００からお選びください。

新規生のための**入校学力診断テスト**を行います。

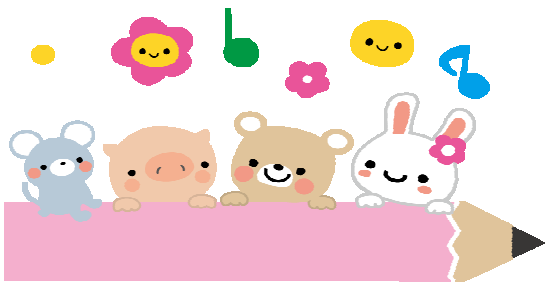
(無料)

申し込み受付中です。

お知り合いの方をご紹介ください。

新規入校希望者のテストは、４月４日（火）まで
実施致します。

ご希望の日時を電話にて予約いただきます。



すべて税抜きとなっております。別途 消費税をいただきます。

目　次

〈1〉　ＬＡＰＩＳのねがい　　Ｐ　１

〈2〉　ＬＡＰＩＳの課題　　Ｐ　７

〈3〉　2017年度コース案内　　Ｐ　９

年長～小学生　　Ｐ　１０～１７

新中学１・２年生　　Ｐ　１８～２５

新中学３年生　　Ｐ　２６～３３

高校生　　Ｐ　３４

個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ　　Ｐ　３５

〈4〉　年間授業料予定　　Ｐ　３６～３８

〈5〉　その他の行事など　　Ｐ　３９～４４

〈※〉　他塾からの転塾割引　　Ｐ　４５

〈※〉　弟妹割引　　Ｐ　４６

〈6〉　受講上の諸注意　　Ｐ　４７～４８

《１》　ごあいさつ『ＬＡＰＩＳのねがい』

「授かった命を人の幸せのために使う。」

「希望校にトップクラスで合格し、
人の幸せに貢献するとは何かを学ぶ。」

ＬＡＰＩＳ代表の田中彦左衛門です。
ＬＡＰＩＳにお越しくださいましてありがとうございます。感謝申し上げます。

◇　後輩に恩返しする　（筑波大学　相撲部で）　◇

私は大学で相撲部に所属していました。新入部員がたいへん少ない弱小相撲部です。当然のことながら1年生はとても大切に扱われます。毎晩のように先輩方が奢ってくださいます。あるとき私にアルバイト料が入り、先輩への日頃の恩返しと思い、「今日はアルバイト料が入りました。いつものお礼に僕に奢らせてください。」と申し出ると、トップの先輩曰く「そのお金はお前の後輩に返してやってくれ。僕もたくさんの先輩に奢られてきた。だから今はその先輩たちへのお礼とお返しに、後輩たちのめんどうを見ているだけだ。」

今思えば、あの先輩のことばが今の自分の生き方、そしてＬＡＰＩＳ鎌ヶ谷を方向付けてくれた貴重なメッセージであった気がします。

「あとからあとから続いてくる　あの可愛い者たちのために
みな夫夫（それぞれ）自分でできる何かをしてゆくのだ」

詩人　坂村真民先生　の詩の一節です。まさにこの思いで教育に携わっています。

◇　「普通の子」に心の通った教育、「幸せ」になるための教育を　◇

私が中学生のとき、家庭訪問で担任の先生はこうおっしゃいました。

「田中くんは何も問題はありません。」

「問題がない？　それは先生や学校にとって何も問題がないだけで、

僕の心の中は問題だらけだ。。。」

このときに思った正直な気持ちです。

まわりから見れば問題のなさそうな子であっても、一人ひとりの子どもはたくさんの問題を抱えています。「普通の子」「目立たない子」「できる子」は問題がないと片づけられ、一人ひとりの心を受けとめながら面倒を見てくれることが「問題のある子」よりも少ないのではないだろうか？

その時にそう感じてしまいました。だから「問題のない子」の「心の問題」をひしと受けとめて、日常から相談に乗ってあげられる教育組織、「問題のない子」たちが安心して居続けることができる教育組織を作りたい。

そして、その「問題のない子」たちに、単純に「成績が良くなる」「いい学校に進学する」だけではなく、「素敵な生き方」「どうしたら幸せになれるか」を教えてあげたい。そんな思いを込めてＬＡＰＩＳ鎌ヶ谷を15年前に立ち上げたのです。

「授かった命を人の幸せのために使う人間の育成。」

これがＬＡＰＩＳのミッションです。本当は昼間にやってあげれらたらいいのですが、学校と部活動が終わったあとにわざわざ塾に来るなんて本当にたいへんなことなのです。

毎週毎週喜んで来てくれる生徒には本当に感謝しています。

◇　「幸せ」とは何か？　◇

さて、「幸せ」とは何か？

アビリティ•トレーニングの木下晴弘先生が教えてくださいました。

「人の喜びを自分の喜びと感じられる人間は幸せと感じられる。」と。

その通りだと思います。ですから「授かった命を人の幸せのために使う人間」を育成するとは、「人の喜びを自分の喜びと感じられる人間」に育てることです。

◇　「幸せ」になるためには何をすればいいのか？　（LAPISの行動指針）　◇

では、「幸せ」＝「人の喜びを自分の喜びと感じる」にはどのようなトレーニングを積めばよいのでしょうか、また、子どもたちにそれをわかりやすく伝えるにはどうしたらよいのでしょうか？

それは多くの方から教えていただきました。「笑顔」「拍手」「感謝」そして、ほんの少しでいいから「挑戦する勇気を持つ」です。

「笑顔は人を幸せにする最高の薬だ」と聞きました。「笑顔」で元気よくあいさつし、人に気持ちよくなってもらう。人の喜びを共に喜び「拍手」をすれば「笑顔」が返ってくる。そして、ありがとうと「感謝」すれば、ありがとうと「感謝」が返ってくる。

この3つ行動（LAPISの行動指針）プラス「勇気」が「幸せ」づくりになると確信しています。

「少し高い目標を持って目の前のことに一生懸命取り組む」なかで、この3つのトレーニングを行えば少しずつかもしれませんが幸せに近づきます。

LAPISでのイベントは全てこのミッションと行動指針に基づいて行われています。

まずは我々スタッフが生徒や親御さまに喜んでいただく。楽しんでいただく。子どもたちから見れば、こんな楽しい先輩や大人が世の中にいるんだ！ 自分もそんな先輩や大人になりたい！と感じてくれるように自らを鍛えることが必要だと感じています。

◇　ABC　◇

また、最近、よく感じることがあります。ABC（当たり前のことを、馬鹿にせず（馬鹿みたいに）、ちゃんとやる）の難しさです。当たり前と言われるあいさつや整理整頓、ゴミを拾う、人に優しく、など、当たり前のことが本当に難しい。そう感じます。当たり前のことを続けていると、人からの評価は非常に高くなり、人間一流に近づける気がします。ぜひ当たり前のことに挑戦し続けたいです。

◇　「今日も行きたい！！」塾、LAPIS　◇

毎日の授業。これがLAPISの最重要イベントです。

今日も行きたいと思ってくれる塾。今日も楽しみにしてくれる塾。そのためには毎日の授業が楽しくてわかりやすい必要があります。楽しいとは「笑う」こと。教務スタッフには「授業で必ず笑わせてください。」とお願いしています。

20数年前、学校に「ゆとりの時間」が導入される以前の、つまり現在の子どもたちの親御さまが持っていた学力まで引き上げながら、我々は、「わかりやすくて伸びる授業」「ずっと教わりたい先生のいる塾」を念頭に、次のことを本年も取り組んでまいります。
どうぞこれからもＬＡＰＩＳをよろしくお願いいたします。

◇　「学問とは、人の人たる道を学ぶ事なり。」数学、英語、理科、社会などは学術・学芸にて、学問にあらず。　◇

「大日本史」を編纂し、天下に「水戸学」ありと言わしめた徳川光圀公（水戸黄門さま）のお言葉です。（わかりやすく表現しています。）
何のために学ぶのか？それは人として生きる道を「知るだけ」ではなく、修養して人として生きる道を「身につける」ため。そのためには先人たちが如何にして生きてきたかを知り、そして鍛錬する必要があります。修養して身につける学問をぜひしたいものです。
そして成功すると幸せになるのではないそうです。今を幸せだと感じ、感謝していると成功が舞い込んでくるそうです。ぜひ、今あることに感謝して学問しましょう。

◇　高い目標を持ち、楽しく学習する。　◇

スポーツや楽器と同じように、人間は、高い目標を持つとそれに向かって頑張ることができます。反対に、目標を持たないとなかなか自ら進んで努力できず、いつまでたってもやらされている感じで能力が飛躍的に伸びることはありません。
また、人間は楽しんで物事に取り組めば努力・苦労と思わなくとも前進していくことができます。反対に楽しんで取り組めないことはいやになってあきらめがちになってしまいます。
少し高い目標を持たせ、楽しませながら学習させる。これがＬＡＰＩＳの基本方針です。

◇　ほめて伸ばす。（あるがままを承認する）　◇

赤ちゃんは歩いたり、お箸を持ったりしただけでほめられます。しかし、だんだん大きくなるとほめられることがどんどん少なくなります。（さびしい・・・（Ｔ_Ｔ））
生まれたばかりの赤ちゃんも寝たきりのお年寄りも心の中は皆同じ。ありのままの自分が認められることが一番嬉しいのです。お父さん・お母さんが当たり前のようにやってくれる家事やお仕事も、誰かがほめたり、認めてくれたならこの上ない喜びです。
だから、赤ちゃんが当たり前の事をやってほめられるように、当たり前のように塾に来てくれる生徒たちを我々は思いっきりほめて、伸ばします。

◇　感謝と拍手で育てる。それは笑顔で人を幸せにしたいから。　◇

かけがえのない命を持って生まれてきてくれた子どもたち。生きてここにいてくれるだけで有り難い存在です。そんなかけがえのない一人ひとりの子どもたちがこのＬＡＰＩＳに通い、巡り会えたことに深く感謝します。「来てくれてありがとうね。」「前向きに取り組んでくれてありがとうね。」「手伝ってくれてありがとうね。」「優しくしてくれてありがとうね。」
そして、拍手。拍手をすると笑顔があふれます。拍手をすると、する人もされる人も不思議なことにみんなが笑顔になります。「笑顔は人を幸せにする最高の薬」です。
たくさんの「ありがとう」と「拍手」、そしてたくさんの「笑顔」。これがＬＡＰＩＳの望みです。

◇　じっくり考えるトレーニング。　◇

小学校５年生までに、小６で学習する分数×分数、分数÷分数の計算まで教え、
小６生には速さやさまざまな立体図形など応用問題を多く解き、クイズのように考えて楽しく答えを導く訓練をします。
中・高生にも、現在の学習指導要領にとらわれず、「何？」「なぜ？」にこだわりながら、深い思考力をつける指導をします。

◇　考える基礎となる豊富な知識と教養を身につける。　◇

言葉はリズムです。リズムとして言葉をとらえると意味もとらえられます。そのために音読を重視します。リズム良く言えるまで繰り返しトレーニングします。また、日本語は漢字を知らなければ語彙が増えません。「学習の基礎体力」の1つである漢字の学習をどの科目でも重視します。
言葉は知識の宝庫です。様々な言葉から多くのことを学ぶ。そのために「グリムスクール」「国語教科書読みまくり」での読書指導、「新聞日記」での新聞記事を自分なりにまとめてみる。「歴史人物の読みもの」などのちょっとした読み物からや知識を得る。など、国語の時間以外でも塾全体として教養を身につける取り組みをしています。

◇　自分の考えを表現し、相手に理解してもらい、
相手の行動を変えるコミュニケーション能力を少しでも身につける。　◇

「国際化とは、給料の安い優秀な人材に仕事を奪われることである。」と言った方がいらっしゃいます。グローバリズムの中で「生きる力」を養う。それには、人や物に対する深い愛情（笑顔や拍手、そして感謝）と目の前のことに必死に取り組むことのできる勤勉さ、そして

相手を動かすことのできるコミュニケーション能力が求められます。国際化に伴うコミュニケーションの目的は、自分の考えを語り、相手に理解してもらって、相手の行動を変えることにあるのです。単に自分の考えを表現するだけでは全く足りません。
そんな高いコミュニケーション能力を身につけるために、経済協力開発機構（OECD）の主催する「PISA型学力調査」を意識して、「作文指導」、小学生の「グリムスクール」、受験生の「面接練習会」を運営し、開倫ユネスコ協会主催の「ポエム大賞」「エッセイ大賞」「童話大賞」に応募しています。

◇　かしこい時間の使い方＆スピードをつけて時間に余裕を持たせる。　◇

昼間の勉強時間＝学校の授業時間を活かし、日頃は家庭学習が少なくてもかしこくなれる方法をトレーニングします。また、100マス計算、計算トレーニングなど、速く正確に計算を仕上げ、時間を有効に使うトレーニングを欠かしません。

◇　ほんの数年先に社会で活躍する子どもたちに世の中を知ってもらう。　◇

新聞日記（新聞の第一面からじっくり読んで日記をつける）を春・夏・冬休み中に実施します。中３生には入試直前に「就職試験に役立つ面接練習会」で挨拶やお辞儀の練習、そして自己アピール訓練をします。エンプロイアビリティ（雇われるに値する能力）の育成にお役に立てるよう努めます。

以上のように我々の使命（ミッション）
それは、

「授かった命を人の幸せのために使う人間の育成」です。

遠大な使命ではありますが、まずは我々が見本となるように努め、教育を通して、子どもたちやこれからの世の中が幸福になるように地道に取り組んでまいります。

《２》　ＬＡＰＩＳの課題

「インフォームドコンセント」

事前に十分納得していただいた上で、事を進める。

「ディスクロージャー」

公正さを図るための透明性を高め、

何をしているのか外から見やすくする。

「アカンタビリティ」

結果に責任を持つ。

現代社会のキーワードであるこれら３つの要素が、教育界にも求められています。ここ最近３要素への期待が「塾」にも大きく寄せられています。

ＬＡＰＩＳ　鎌ヶ谷の立ち上げ以来、生徒や親御さま、そして地域の皆様に心から喜ばれる教育サービスをめざして上記３要素を念頭に日々奮闘して参りました。しかし、十分な満足をいただくにはまだまだ努力と改革が必要であることをひしひしと感じている毎日です。

お気づきの点がありましたら、ご遠慮なくお申し付けください。
内部にいるととかく気づかぬもの。みなさまの屈託無いお声をいただけることが我々にとっても大きな喜びです。よろしくお願いいたします。

おめでとう！

がんばってくれて

ありがとう！

《３》　２０１７年度　コース案内

対象学年	設　置　コ　ー　ス
年　　長 小　学　校 １年生～ ６年生	○能力開発プログラム（年長～小３） ○グリムスクール（小２～小６） ○実力錬成コース（小２～小６） ◇小学生英語 ◇プラス個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ ○個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ
中　学　校 １・２年生	○実力錬成コース ◇発展学習アドバンストゥ講座　適宜開講 ◇Summerめいっぱい数学特訓 ◇プラス個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ ○個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ
中　学　校 ３　年　生	○受験進学コース ◇ＦＴ(船橋･東葛)講座と駿台模試 ◇英語長文素読講座 ◇プチ速読講座　適宜開講 ◇苦手克服ミラクルロード ◇プラス個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ ○個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ
高　　校	○高１　高校準備講座 ○個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ （　高校生は　LAPISの中学部卒業生対象　）

年　　長　　能力開発プログラム

小 学 生　　実力錬成コース他　　・・１クラス　８～１２名程度

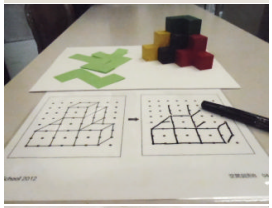
中 学 生　　実力錬成・受験コース　・・１クラス　１５名程度

高 校 生　　高１ 高校準備講座　　・・１クラス　１５名程度

個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ　　・・先生１人：生徒２名

【年長～小学生　コース案内】

○能力開発プログラム　新年長～新小３対象



「学習しやすい脳」を育てるプログラムです。その第一歩は「共感力」を育て、そして「できた」「わかった」を多く体験させ、自己肯定感を育てることです。「能力開発プログラム」により低学年の「学びの基礎作り」をします。「今まで知らなかったことを知る楽しさ」「できた！わかった！という喜び」を味わい、「伸びる力」を養います。パズルや積木、迷路、空間図形など、目で見て数の変化を実感し、集中力を高める暗唱や書き出しをします。フラッシュカードを使って社会や理科の語彙を増やし、学習能力を高めます。

週１回　　１２，０００円／月

○グリムスクール　新小２～新小６対象

本を読むのがたのしくなる魔法のようなプログラム。それがグリムスクールです。グリムスクールは、一冊の童話やドキュメンタリーについて３つの「作戦（ゲーム）」をします。おとなしく勉強するのとは大きく違い、楽しみながら「聞く力・読む力・話す力・書く力」が身につく画期的なプログラムです。ＬＡＰＩＳでは、生徒全員がこの素敵なプログラムを受講できるように、全国の塾の中でも先がけて国語の授業の中にとり入れ、国語力を高めています。このグリムスクールは㈱ベネッセコーポレーションと㈱スプリックスの共同開発プログラムです。

週１回　　９，０００円～１１，０００円／月

○実力錬成コース　新小４～新小６対象

中学校で学年トップレベル、学年上位になり、学ぶ楽しさを知り、学習の仕方を身につけるためのコースです。例年、小学生から在籍していた子どもたちの多くが県立船橋高校、東葛飾高校、薬園台高校、鎌ヶ谷高校など、上位の高校に合格しています。

学校で習う基礎的な内容はもちろん、小学校では取り扱わなくなった難しい内容まで学習し、１クラス８～１２名程度で学習します。

小４～小６の算数は「学校の教科書」レベルから応用問題まで多くの演習問題が掲載されている教材を使用し、高い応用力を身につけます。単に学校の教科書に対応するのではなく、各学年とも発展内容まで学習します。

学校では小６の１学期にやっている分数の乗除をLAPISでは小５までに修了させ、小６では文章題を多く学習します。国語は漢字学習に加え、読書好きになるｸﾞﾘﾑｽｸｰﾙ（左記参照）を全員に実施します。その他、小５～小６生は国語の読解演習、そして英語も指導します。英語は「児童英語研究所」が開発した「500Basic Words」「トーキングトレーナー」を使い、英検４級や３級レベルの英文を素読、ドリルトレーニングします。理科・社会は、ワークや読み物教材を持たせ、テストに向けた勉強のやり方を指導します。

新年長・新小１　午後４：００～５：００　６０分×１　週１日
新小２～新小４　午後４：３０～６：３０　６０分×２　週１日
新小５・新小６　午後４：５０～６：２０　４５分×２　週２日
２ヶ月に１回程度「算数特訓講座」を開講します。

※中学受験指導は行っておりません。

◇プラス個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ

先生１人に生徒が２人。（中学受験指導は行いません。）
前述の平常授業に加えて個別指導を加えるコースです。
・希望科目　１科目週１回８０分　月４回プラス１０，０００円～
欠席した場合の振替授業は行いません。欠席分は、授業前後や授業中にフォローします。

○個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ

先生１人に生徒が２人。（中学受験指導は行いません。）
一人ひとりにあわせての個別指導コースがあります。
公立学校の小学生・中学生、ＬＡＰＩＳの通常授業に通っている生徒、そして、ＬＡＰＩＳを卒業した高校生を対象とします。
学習内容は、生徒・ご家庭の要望に応じて教室担当や講師と相談の上、決定します。
１教科につき４回単位で受講できます。月４回１３，５００円～
※　詳しくはｐ35をご覧ください。
欠席した場合の振替授業は行いません。ただし、学校のテストで点数を取るために、必要な場合はテスト前の補習を無料で行います。

○英語検定、漢字検定のすすめ

検定料は無料？

(財)日本英語検定協会の実用英語技能検定（英検）と、(財)日本漢字能力検定協会の日本漢字能力検定（漢検）の５級以上（５～２級）をLapisの小学生が受ける場合、塾から検定料を半額援助します（Lapis内受験のみ）。そして、みごと合格したときには、その検定料半額もお返しして検定料は無料になります！小学生のうちに５級はもちろん４級、３級、準２級まで合格してしまいましょう！（中学生は準２級以上を援助します。）

・新年長さん~新小学１年生の授業料

［週１日］

	年間 教材･ﾌﾟﾘﾝﾄ費 （管理費を含む）	新年長～新小学１年生/月	通塾日数
能力開発１科	14,000円	週60分×１回 12,000円	週１日 4:00 ～5:00

すべて税抜きとなっております。別途 消費税をいただきます。

☆ このほか新小１生は、年間テスト費 7,500円（３回分）を納入いただきます。
新年長さんのテストはありません。

☆ 兄、姉が小学生・中学生のときに弟妹割引があります。
月授業料何科目でも6,000円。

☆ 新年長さん・新小１生の春期講習・冬期講習はありません。夏期講習はあります。

・新小学２年生の授業料

［週１日］

	年間 教材･ﾌﾟﾘﾝﾄ費 （管理費を含む）	新小学２年生/月	通塾日数
国語	14,000円	週60分×１回 9,000円	週１日
能力開発	14,000円	週60分×１回 12,000円	週１日
国･能力開発 ２科	18,000円	週60分×２回 14,000円	週１日 4:30 ～6:30

すべて税抜きとなっております。別途 消費税をいただきます。

☆ 国語は４月から始まります。３月は能力開発のみです。

☆ このほか年間テスト費 10,000円（４回分）を納入いただきます。

☆ 兄、姉が小学生・中学生のときに弟妹割引があります。
月授業料何科目でも6,000円。
春期講習何科目でも4,000円。夏期講習費半額。

☆ 新小２の冬期講習はありません。

☆ 英検、漢検５級以上受験者に検定料半額援助、そして合格したら全額援助！

・新小学３年生の授業料

［週１日］

	年間 教材・ﾌﾟﾘﾝﾄ費 （管理費を含む）	新小学３年生/月	通塾日数
国語	14,000円	週60分×１回　9,000円	週１日
能力開発	14,000円	週60分×１回 12,000円	週１日
国・能力開発 ２科	18,000円	週60分×２回 14,000円	週１日 4:30 ～6:30

すべて税抜きとなっております。別途 消費税をいただきます。

☆　このほか年間テスト費 10,000円（４回分）を納入いただきます。

☆　兄、姉が小学生・中学生のときに弟妹割引があります。

　　月授業料何科目でも6,000円。

　　春期講習何科目でも4,000円。夏期講習費半額。冬期講習何科目でも6,000円。

☆　英検、漢検５級以上受験者に検定料半額援助、そして合格したら全額援助！

・新小学４年生の授業料

［週１日］

	年間 教材・ﾌﾟﾘﾝﾄ費 （管理費を含む）	新小学４年生/月	通塾日数
国算２科	18,000円	週60分×２回 13,000円	週１日 4:30 ～6:30
ﾌﾟﾗｽ個別指導	なし	週８０分×１回　＋10,000円／月 週８０分×２回　＋20,000円／月 週８０分×３回　＋30,000円／月	

すべて税抜きとなっております。別途 消費税をいただきます。

☆　このほか年間テスト費 10,000円（４回分）を納入いただきます。

☆　兄、姉が小学生・中学生のときに弟妹割引があります。

　　月授業料何科目でも6,000円。

　　春期講習何科目でも4,000円。夏期講習費半額。冬期講習何科目でも6,000円。

☆　国語・算数から１科目の選択もできます。9,000円／月。

☆　英検、漢検５級以上受験者に検定料半額援助、そして合格したら全額援助！

・新小学５年生の授業料

［週１～２日＋算数特訓］

		年間 教材･ﾌﾟﾘﾝﾄ費（管理費を含む）	新小学５年生 ／月	通塾日数
実力錬成	算数・英語	20,000円	週45分×２回　11,000円	週１日
	国語	20,000円	週45分×２回　11,000円	週１日
	国算英理社５科	20,000円	週45分×４回　18,000円	週２日 4:50 ～6:20
	ﾌﾟﾗｽ個別指導	なし	週８０分×１回　＋10,000円／月 週８０分×２回　＋20,000円／月 週８０分×３回　＋30,000円／月	

すべて税抜きとなっております。別途 消費税をいただきます。

・新小学６年生の授業料

［週１～２日＋算数特訓］

		年間 教材･ﾌﾟﾘﾝﾄ費（管理費を含む）	新小学６年生 ／月	通塾日数
実力錬成	算数・英語	20,000円	週45分×２回　11,000円	週１日
	国語	20,000円	週45分×２回　11,000円	週１日
	国算英理社５科	20,000円	週45分×４回　18,000円	週２日 4:50 ～6:20
	ﾌﾟﾗｽ個別指導	なし	週８０分×１回　＋10,000円／月 週８０分×２回　＋20,000円／月 週８０分×３回　＋30,000円／月	

すべて税抜きとなっております。別途 消費税をいただきます。

新小５生、新小６生とも

算数では、２ヶ月に１回程度「算数特訓講座」を開講します。（無料・授業料に含む）

☆　実力テストに向けて「理科・社会」の指導もします。

☆　このほか年間テスト費 10,000円（４回分）を納入いただきます。

☆　兄、姉が小学生・中学生のときに弟妹割引があります。

月授業料何科目でも6,000円。

春期講習何科目でも4,000円。夏期講習費半額。冬期講習何科目でも6,000円。

☆　英検、漢検５級以上受験者に検定料半額援助、そして合格したら全額援助！

小学生について

小学校の現状と「基礎力」について

公立小学校のテストで９０点以上をとっていても基礎力が充分であると言える状況にはありません。本来の基礎力には「読み書きそろばん」は単に「できる」だけではなく、「スピード」が求められます。先生が解くのと同じスピードで解けることを「できる」と言います。一方、考えることにおいては「じっくりゆっくり何通りのことも考えられる」ことが基礎力です。

基礎力がすべてを語る。基礎力を養う。

基礎力を養うキーポイントは「最後まで落ち着いて聴けること」「上手に文字を読めること、ていねいに書けること」そして「自分の言葉で説明できること」「自分で行動できること」です。この姿勢を身につけることと、それに伴う訓練が学習能力の飛躍的向上につながります。逆の立場、つまり親側、指導者として留意することは「最後までじっくり聴いてあげること」「上手な読み方・リズムのお手本を示してあげること」「口まねさせること」それから「考えている過程の邪魔をしない＝じっくり待つこと」「やらせてみること」です。「待つこと」特に「できるまで待つこと」は難しいかもしれませんが、ご家庭で指導なさる場合もこれらの点にご留意ください。

新小学４～５年生の算数は急ぎ足

新小４と新小５の算数の学習内容は盛りだくさんです。その中でも新小４は、その後の算数、数学の基礎となる分数・小数、平均、割合の基礎、円など、学習内容が非常に多く、多くの小学校では学習内容が身に付かないままに先に進んでしまうようです。
ＬＡＰＩＳでは定着を図りながら授業を進めますが、学校の進度に間に合わせるためには急ぎ足で授業を進める必要もあります。できるだけ定着を図るために小５からは、２ヶ月に１回程度「算数特訓講座」を開講します。小５のときに小４の内容もじっくり復習します。２ヶ月間に学習したことが本当にできるようになっているか、もう一度やってみる「算数特訓講座」です。できないところは個別に指導します。

春期　夏期　冬期の授業時間

春休み、夏休み、冬休みには通常とはちがう時間（朝や昼間など）で季節講習を行います。それぞれ事前に授業予定をご連絡いたします（費用別途）。その間の通常授業は行いません。
そのため、８月の通常授業料はいただきません。

宿　題

どの教科も宿題が出ます。宿題のやり方も指示します。やり方を守ってやっているかをご家庭でもチェックくださると、とてもありがたいです。解けないところは空欄でかまいません。解けないところは次の授業などでフォローいたします。

宿題をやってこない場合、叱りはしません。にこにこしながら「（塾で）残ってやっていってね」と言います。遅くなるときは連絡させます。あまりに時間がかかる場合には別の日に来てもらうこともあります。毎回の宿題はホームページ宿題ｂｌｏｇ（ブログ）で確認できます。欠席時にもご活用ください。「塾ＬＡＰＩＳ」もしくは「塾ＬＡＰＩＳ　授業内容と宿題」で検索してください。ｂｌｏｇへの掲載が遅れることもございます。その場合はお電話ください。

宿題についてのご家庭での対応

小学生の場合、学校の宿題が簡単なために、宿題はすべて解かないと、あるいは正解していないと宿題をやってきたことにならないと勘違いしている生徒が多いようです。できないところをできるようにするのが塾の役目です。わからないところを飛ばして「質問マーク」をつけなさいと、アドバイスしてやってください。ご自宅で教えることができる場合にはどんどん教えてかまいませんし、先に進ませてもかまいません。

塾では、勉強をなるべく楽しめるように、また、やる気を持たせるように指導・アドバイスして参りますが、子どもたちも人間です。いつでも絶好調というわけにはまいりません。子どもさんの表情を注意深く観(み)ていただき、親御様は支え役になってあげてください。キーポイントは「押しつけることもあってＯＫですが、ときにはひいてあげること」「ときには黙って聞くこと」「なるほどそうかと共感すること」「じゃあ、どうしたらいいだろうね？」と子どもに時間をあげることです。子どもから答えが出てこなくても、よしとしてください。黙っているということは、頭の中でいろいろ考えていますから。

「親」という字は「木」の上に「立」って「見」ると書きます。素敵な言葉ですね。

子どもさんが質問してくることもあると思います。そんなときは、まずは本人に問題を音読させ、その中で「わからないことばはある？」と尋ねてやってください。わからない言葉がわかるとすぐに解けることがよくあります。

塾への持ち物

塾で使用する塾用教材、これに、ノート、筆記用具です。

ノートは学校で使用しているものと同じ形式の「算数ノート」「連絡帳」を持参ください。小６生は「計算トレーニング用の算数ノート」「教材コア用の算数ノート」「歴史新聞ノート」と教材によって分けると勉強しやすいです。できましたら携帯電話、特にスマートフォンは持たせないでください。残念ながら、子どもたちは携帯電話をロクなことに使っていません。無用かと思います。塾の電話は無料で使えます。

遅刻・欠席

遅刻・欠席の場合は、なるべくご家庭よりご連絡ください。ご連絡がない場合、こちらから確認のお電話を入れることがあります。授業中や授業前後でフォローします。

行事予定など

毎月の中旬に、お子さまを通じ、塾の様子、行事予定、季節講習案内、受験に関する情報、保護者面談などのご案内をさしあげます。（「ＬＡＰＩＳ通信」）

授業料他

「小学生 年間授業料予定（p 36）」の金額を、郵便局から毎月末に翌月分授業料を口座振替します。（前納制）

【新中学１・２年生　コース案内】

○実力錬成コース

県下名門校　千葉高校　船橋高校　東葛飾高校　薬園台高校
そして、それに見合う国私立高校に
合格する意思と力をもつために、学校の中間・期末テストで
４５０点程度とる生徒には発展的な学習内容をすすめてまいります。
日本で年々低下している理系の力・高度な読解力を維持してまいります。

まだ４５０点に満たない生徒には、中間・期末テストで４００点や４５０点以上を
取れるように、基礎力の徹底と学校内順位をあげ、先々の受験に備える授業を行います。
週の授業は７０分×４コマ
（「英語」「数学」「理科」各１コマ。「国語、英語の音読、社会」で１コマ）
通塾日数は週２日で、通常授業に加え、国語、理科、社会はテスト前に
学校別に補習を行う５教科指導です。

中間・期末テスト前の２～３週間から
通常週２日の授業が週３～４日となります。
英語と数学、理科の授業時間を７０分から８０分に延ばし、
国語、理科、社会は学校別にテスト対策補習を行います。

このテスト対策授業以外にも
必要に応じて自習室でのテスト対策に通っていただき、一人ひとりに個別に対応します。
テスト対策のための特別授業料はいただいておりません。
（テスト前、自習室は、平日午後4:00～10:00、土日は午後2:00～夜まで開いています。）

塾内クラスは、塾内テストや学校での学年順位･得意教科･苦手教科などによって決定します。
授業進度は全クラスほぼ変わりませんが、
応用クラス（各学年のＳ組や１組）では応用問題や深く掘り下げた発展的な学習を行い、
基礎クラスでは学校で学習する基本内容を身につくまで繰り返し学習します。

○ Ｓｕｍｍｅｒ　めいっぱい数学特訓！

夏休み中、昼すぎから夜まで数学漬けの１日を過ごします。
わかるまで、できるまで徹底的に数学を解きまくります。

お楽しみイベントもある楽しい１日です。
この講座の出席は任意です。（無料）

○発展学習　アドバンストゥ講座や特別数学

学校の勉強ではもの足りない。
もっと先を進んだり、もっと深く勉強したいと考える生徒を対象に、
英語と数学の特別授業を開講することがあります。

将来、船橋高校、東葛飾高校、薬園台高校などの高校から、国立大学や海外の難関大学に進学し、世の中の幸せのために社会で活躍することを目的に、ハイレヴェルな先取り学習を進めます。

本講座は、ＬＡＰＩＳ通信でご案内し、開講ごとに受講者を募ります。

○英語検定、漢字検定のすすめ　検定料は無料？

Lapisの中学生が、(財)日本英語検定協会の実用英語技能検定（英検）・(財)日本漢字能力検定協会の日本漢字能力検定（漢検）の準２級以上を受ける場合、塾から検定料を半額援助します（Lapis内受験のみ）。そして、みごと合格したときには、その検定料半額もお返しして検定料は無料になります！

◇プラス個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ

先生１人に生徒が２人。
上記の平常授業に加えて個別指導を加えるコースです。
・希望科目　１科目週１回８０分　月４回プラス１０,０００円～

欠席した場合の振替授業は行いません。ただし、学校の定期テストで点数を取るために、必要な場合はテスト前の補習を無料で行います。

○個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ

先生１人に生徒が２人。
一人ひとりにあわせての個別指導コースがあります。
公立学校の小学生・中学生、ＬＡＰＩＳの通常授業に通っている生徒、そして、ＬＡＰＩＳを卒業した高校生を対象とします。
学習内容は、生徒・ご家庭の要望に応じて教室担当や講師と相談の上、決定します。
１教科につき４回単位で受講できます。
（例）数学８回、英語４回、理科４回　など
希望科目　１科目週１回８０分　月４回１３，５００円～

※　詳しくはｐ35をご覧ください。

欠席した場合の振替授業は行いません。ただし、学校の定期テストで点数を取るために、必要な場合はテスト前の補習を無料で行います。

・新中学１年生の授業料

［３月は週３日］［４月からは週２日］

コース	受講科目	年間 教材･ﾌﾟﾘﾝﾄ費（管理費を含む）	新中学１年生／月
実力錬成コース	５　科	27,000円	週７０分×４回　週２日26,000円／月
発展学習　アドバンストゥ講座　英数			１回ごと　1,600円
ﾌﾟﾗｽ個別指導	希望科目	な　し	週８０分×１回　＋10,000円／月 週８０分×２回　＋20,000円／月 週８０分×３回　＋30,000円／月

すべて税抜きとなっております。別途 消費税をいただきます。

・新中学２年生の授業料

［週２日］

コース	受講科目	年間 教材･ﾌﾟﾘﾝﾄ費（管理費を含む）	新中学２年生／月
実力錬成コース	５　科	27,000円	週７０分×４回　週２日26,000円／月
発展学習　アドバンストゥ講座　英数			１回ごと　1,600円
英語長文素読講座			１回ごと　3,000円
ﾌﾟﾗｽ個別指導	希望科目	な　し	週８０分×１回　＋10,000円／月 週８０分×２回　＋20,000円／月 週８０分×３回　＋30,000円／月

すべて税抜きとなっております。別途 消費税をいただきます。

新中学１年生、２年生とも

☆　上記の授業以外に、国語、理科、社会の学校別補習を行います。

☆　このほか年間テスト費 7,500円を納入いただきます。
　　テストは、４月・８月・１月の３回分です。

☆　兄、姉が中学生のときに弟妹割引があります。
　　教材・プリント費は免除（無料）。
　　月授業料何科目でも7,000円。
　　春期講習何科目でも5,000円。夏期講習費半額。冬期講習何科目でも7,000円。

☆　１コマ受講は16,000円、２コマ19,000円、３コマ23,000円です。
　　通常、週２日「数学」「英語」「理科」「国英社」の４コマです。

☆　英検・漢検ともに準２級以上受験者に検定料半額援助、そして合格したら全額援助！

新中学１・２年生について

教育課程（カリキュラム）

中学３年の１学期までは中間期末試験対策に重点を置き、学年順位アップと実力アップをねらう授業を行い、３年生の夏休み以降は、実力テストの偏差値、そして、入学試験に上位で合格する力を養う指導をします。公立高校、私立高校、両方の入試に対応する指導を行っています。

新中１、新中２生は月～金のうち週２日、午後７時１０分から９時５０分まで授業を行います。季節講習中は、授業時に漢字検定対策の小テストを行います。

中間・期末テスト２～３週間前は週２日の授業が３～４日となります。英語と数学、理科の授業時間を７０分から８０分に延ばし、国語、理科、社会も学校別にテスト対策補習を行います。

このテスト対策授業以外にも、自習館でのテスト対策に必要に応じて通っていただき、一人ひとりに個別に対応します。しっかり自習室に通う場合も含め、テスト対策期間は週５～６日の通塾となります。

テスト対策の補習や漢検対策はすべて無料で行います。

新中１の１学期は夜の就寝時間に心配があるため、３月は６時３０分もしくは７時５０分で、４月は９時３０分、５月～７月は９時５０分で授業を終了します。

小学校のときのテスト点数と「基礎力」について

公立小学校のテストで９０点以上をとっていても基礎力が充分であると言える状況にはありません。本来の基礎力には「読み書きそろばん」は単に「できる」だけではなく、「スピード」が求められます。先生が解くのと同じスピードで解けることを「できる」と言います。一方、考えることにおいては「じっくりゆっくり何通りのことも考えられる」ことが基礎力です。

基礎力がすべてを語る。基礎力を養う。

基礎力を養うキーポイントは「最後まで落ち着いて聴けること。」「流暢に読めること・言えること」「人にわかりやすく説明できること」です。そして中学生の場合は限られた時間をうまく使って反復訓練を重ねることです。メリハリある時間の使い方によって学習能力の飛躍的向上につながります。

逆の立場、つまり指導者として留意することは「最後までじっくり聴いてあげること」「読み方・リズムのお手本を示してあげること」「口まねさせること」それから「指導したやり方通りに反復練習させること」「考えている過程の邪魔をしない＝じっくり待つこと」です。「待つこと」は難しいかもしれませんが、ご家庭で指導なさる場合もこれらの点にご留意ください。

忙しい中学生の時間の上手な使い方

極端な言い方になりますが、部活動をしている中学生には、テスト２週間前以外は家では最低１時間の勉強をして、そのあとはゆっくり体を休め、好きなことを思う存分やらせてあげてください。

中学生は部活動など忙しすぎる生活を送り、相当疲れています。中学校で成績上位にいる生徒は、自宅でたくさん勉強している訳ではありません。

それでは、いつ勉強しているのでしょうか？　それは、当たり前のようですが学校に行っている授業中です。ごくごく普通の生徒は授業中のどこかで意識が途絶え、先生の話を聞き逃しています。授業中に覚えていないことをテスト前にいくら復習しようとしても勉強が進むわけはありません。しかし、成績上位の生徒は授業中に覚え、授業中に練習もすませてしまうので、テスト前に思い出しやすく、反復練習もたくさんできます。このように授業中に覚えてしまう姿勢が「できる・できない」の大きな分かれ目となります。

「家での勉強は１時間ぐらいでＯＫ！」　どこかで喜んでいる人がいるのではないでしょうか？

ただし、テストの２週間前はそうはいきません。睡眠時間５～６時間で勉強漬けになってください。家でも必死に勉強するのはテスト勉強期間の５月、６月、１０月、１１月、２月の２週間ずつ、７０日だけです。あとの４２週、２９５日は遊んでもいいのです。このようにメリハリをつければテストで点数が取れるのですからこんなにいいことはありません。

学校の授業を大切にして、勉強する時間、ゆっくりする時間、遊ぶ時間のメリハリをぜひつけてください。

授業中の覚え方

具体的には、英語で知らない単語が出てきたらその場で何回も唱えてみる。そして空書き、指書きしてみる。本当に書けるか自分でテストする。社会や理科で知らない言葉が出てきたときも何回も唱え書いてみる。数学で計算のやり方を教わったなら練習問題をなるべく早く終わらせ、宿題に出そうなところ、提出しなければならないドリルなどをやってしまう。国語では、上手に読める人の読み方を授業中にまねし、知らない漢字を３回ずつ練習してみるのです。これが「集中」です。つまり、集中するとは授業内容をその場で覚えてしまうことなのです。「授業に集中しなさい。」と言う人はいても、「集中する」とは何をすることなのかを教えてくれた人は今までにいたでしょうか？ＬＡＰＩＳでは、「がんばる」「復習する」など抽象的な言い方で終わりにせず、具体的に何をすればうまくいくのかという、さまざまな「ものの本質」を教えたいと考えています。

中学生（将来のために）にとって一番大切なこと

中学生にとって（だけではないですが）、一番大事なことは「好きなこと」をとことんやってみることです。漫画でもゲームでも結構。今、日本社会を支えているのはアニメであったり、ゲームソフトなどサブカルチャー（クールジャパン）であったりするわけですから将来決して無駄になることはありません。むしろ、脇目もふれず夢中になって好きなことができる人は将来たいへんな大物になるかもしれません。ぜひとも好きなことをとことんやって

みてください。
ただし、礼儀作法・聴く耳・教養・基礎力がないと好きなことも活かされません。目の前のことを一生懸命やって、好きなこともできたらいいですね。また、授業中に覚えることとテスト２週間前から必死に勉強する約束は守ってください。

春期　夏期　冬期の授業時間

春休み、夏休み、冬休みには通常とはちがう時間（夜、ときには昼も）で季節講習を行います。それぞれ事前に授業予定をご連絡いたします（費用別途）。この間の平常授業は行いません。８月の通常授業料はいただきません。

授業内容と宿題

どの教科も宿題を出します。宿題のやり方も指示します。やり方を守ってやっているかをご家庭でもチェックしてやってください。宿題をやってこない場合、ほとんどの場合は叱りはしません。にこにこしながら「（塾で）残ってやっていってね」と言い、最後までやってもらいます。遅くなるときは連絡させます。あまりに時間がかかる場合には別の日に来てもらうこともあります。授業内容と宿題はホームページの宿題ｂｌｏｇ（ブログ）に記入されます。欠席時にもご活用ください。「塾ＬＡＰＩＳ」もしくは「塾ＬＡＰＩＳ　授業内容と宿題」で検索してください。ｂｌｏｇへの掲載が遅れることもございます。その場合はお電話ください。

宿題についてのご家庭での対応

小学生の場合、学校の宿題が簡単なために、宿題はすべて解かないと、あるいは正解していないと宿題をやってきたことにならないと勘違いしている生徒が多いようです。できないところをできるようにするのが塾の役目です。わからないところを飛ばして「質問マーク」をつけなさいと、アドバイスしてやってください。ご自宅で教えることができる場合にはどんどん教えてかまいませんし、先に進ませてもかまいません。
塾では、勉強をなるべく楽しめるように、また、やる気を持たせるように指導・アドバイスして参りますが、子どもたちも人間です。いつでも絶好調というわけにはまいりません。子どもさんの表情を注意深く観(み)ていただき、親御様は支え役になってあげてください。キーポイントは「押しつけることもあってＯＫですが、ときにはひいてあげること」「ときには黙って聞くこと」「なるほどそうかと共感すること」「じゃあ、どうしたらいいだろうね？」と子どもに時間をあげることです。子どもから答えが出てこなくても、よしとしてください。黙っているということは、頭の中でいろいろ考えていますから。
「親」という字は「木」の上に「立」って「見」ると書きます。素敵な言葉ですね。
子どもさんが質問してくることもあると思います。そんなときは、まずは本人に問題を音読させ、その中で「わからないことばはある？」と尋ねてやってください。わからない言葉がわかるとすぐに解けることがよくあります。

塾への持ち物

塾で使用する塾用教材、これにノート、筆記用具、連絡帳です。
ノートはバインダー形式のルーズリーフノートが便利です。普通の大学ノートでもかまいません。新中１の英語は１学期までは罫線太め、１ページ８段のものを２冊用意してください。

携帯電話・スマートフォン・タブレット

できましたら携帯電話、特にスマートフォンは持たせないでください。残念ながら、子どもたちは携帯電話をロクなことに使っていません。塾の電話は無料で使えます。塾に来たときには、これらを預かっています。帰るときにお返しします。

遅刻・欠席

遅刻・欠席の場合はなるべくご家庭よりご連絡ください。ご連絡がない場合、こちらから確認のお電話を入れることがあります。授業中や授業前後でフォローします。

行事予定など

毎月の中旬に、お子さまを通じ、塾の様子、行事予定、季節講習案内、受験に関する情報、保護者面談などのご案内をさしあげます。（「ＬＡＰＩＳ通信」）

授業料他

「中学生　年間授業料予定（ｐ37）」の金額を、郵便局から毎月末に翌月分授業料を口座振替します。（前納制）

【新中学３年生　コース案内】

○受験進学コース（新中３　Ｓ組・１組）

県下名門校　千葉高校　船橋高校　東葛飾高校　薬園台高校
そして、それに見合う国私立高校に
合格する意思と力をもつために
学校の中間・期末テストで４５０点程度とる生徒を対象に
学校よりも先取りした授業をおこないます。
※塾内テストや学校での学年順位によってクラスを決定いたします。

○受験進学コース（新中３　全クラス）

学校内順位をあげ、公立や私立の希望校に上位で合格するための授業を行います。
１学期の間は中間・期末テストでベスト順位を取れるように、
学校の進度よりやや早いペースですすみます。
部活動のない２学期以降は授業時間を十二分にとって、
内申点のアップと実力のアップにつとめます。
週の授業は７０分×６コマ（国語、数学×２、英語、理科、社会）、
通塾日数は週３日で、
２学期９月下旬からは、１００分×８コマ
（国語、数学×２、英語×２、理科、社会、演習）となります。

１学期の中間・期末テスト前の２週間は通常授業以外にも
必要に応じて自習室に通ってもらい、一人ひとりに個別に対応します。
通常授業も７０分から８０分に延長します。
テスト対策のための特別授業料はいただいておりません。
（テスト前、自習室は、平日午後4:00～10:00、土日は午後2:00～夜まで開いています。）

私立第一希望の方は高校でも勉強は続きますから、２学期期末テストまでは
５教科を受講してください。
冬休みからの３教科受講をおすすめします。１月中に早めに合格した場合も、
勉強を全くしないと忘れてしまいますので、合格後は自分の必要な科目を選んで
３月末まで勉強を続けましょう。
※塾内テストや学校での学年順位によってクラスを決定いたします。

受験後の３月には、高校準備講座を開講し、３月下旬でＬＡＰＩＳを卒業となります。

◇プラス個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ

先生１人に生徒が２人。
前記の平常授業に加えて個別指導を加えるコースです。
・希望科目　１科目週１回８０分　月４回プラス１０,０００円～
欠席した場合の振替授業は行いません。ただし、学校の定期テストで点数を取るために、必要な場合はテスト前の補習を無料で行います。

○新中３　英語長文素読講座

英語の基礎トレーニングです。スポーツでも筋力や体力をつけるなど基礎トレーニングをします。古くて新しい「語学、語彙力向上の基礎トレーニング」である「素読」こそが、最も効果的な英語の学習法です。夏期講習中に、講習の授業の一環として無料で実施します。

◇プチ速読講座　　適宜開講

鎌ヶ谷四中出身の池江俊博先生をお招きし、文章を速く読めるようにする「プチ速読講座」を開講するときもあります。

池江俊博先生　プロフィール
株式会社ノーザンライツ 代表取締役　池江教育学院（北京）代表取締役
NPO法人 読書普及協会常務理事
鎌ヶ谷四中卒業。元航空自衛隊戦闘機操縦士。
１０年以上に渡り０歳からの右脳教育、幼児児童の教育そして母親指導を行う。
サンタフェＮＬＰ／発達心理学協会認定NLPトレーナー。
個人対象のカウンセリング、メンタルトレーニング指導。幼児教育、能力開発、メンタル、コミュニケーションセミナー、プチ速読セミナー、経営者研修など多岐にわたり全国各地と中国で活動中。

◇苦手克服ミラクルロード

中３　受験に向けて苦手科目を短期で克服！
夏期講習の歴史の授業では「ミラクルロード」を使って学習します。
薄い小冊子を何冊（９冊）も次から次へとこなしていく勉強法です。
生徒たちが、実感したことは、「できるようになっている！」「点数がとれる！」です。

○英語検定、漢字検定のすすめ

検定料は無料？

Lapisの中学生が、(財)日本英語検定協会の実用英語技能検定（英検）・(財)日本漢字能力検定協会の日本漢字能力検定（漢検）の準２級以上を受ける場合、塾から検定料を半額援助します（Lapis内受験のみ）。そして、みごと合格したときには、その検定料半額もお返しして検定料は無料になります！

○個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ

先生１人に生徒が２人。
一人ひとりにあわせての個別指導コースがあります。
公立学校の小学生・中学生、ＬＡＰＩＳの通常授業に通っている生徒、そして、ＬＡＰＩＳを卒業した高校生を対象とします。
学習内容は、生徒・ご家庭の要望に応じて教室担当や講師と相談の上、決定します。

１教科につき４回単位で受講できます。
（例）数学８回、英語４回、理科４回　など
希望科目　１科目週１回８０分　月４回１３，５００円～

※　詳しくはｐ35をご覧ください。

欠席した場合の振替授業は行いません。ただし、学校の定期テストで点数を取るために、必要な場合はテスト前の補習を無料で行います。

・新中学３年生の授業料

すべて税抜きとなっております。別途 消費税をいただきます。

高校受験を控え、私立高校を第一希望とする場合であっても県立高校を安全校として受験することも考慮し、ぜひとも５教科を受講してください。
理科・社会の授業は中学１・２年生の復習も行います。［週３日］

《半期とは、前期３月～８月、後期９月～２月です。》
◎教材・プリント費は半期ごとに納入いただきます。（３月および９月分授業料納入時）

教材・プリント費	２２，０００円／半期

◎テスト費

前期納入 （３月分授業料と同時）	塾内テスト費	１０，０００円（４回分受験料） ４月・１０月・１月・２月
後期納入 （９月分授業料と同時）	会場模試費用	１５，２００円（４回分受験料） ８月・９月・１１月・１２月

コース	受講科目	新中学３年生／月
受験進学	国数英　３科	週７０分×４回　　週２～３日　26,000円／月 １０月からは＋5,000円
	５　科	週７０分×６回　　週３日　　30,000円／月 １０月からは＋5,000円
ﾌﾟﾗｽ個別指導	希望科目	週８０分×１回　上記日数＋週１日＋10,000円／月
英語長文素読講座		夏：無料（夏期講習費に含む）
プチ速読講座		3,000円　適宜開講

☆　新中３生　１科目18,000円
　　数学を含めた２科目24,000円／数学を含めない２科目22,000円
　　４科目28,000円
☆　１０月より授業が増えますので、１０月以降の授業料は＋5,000円／月となります。
☆　兄、姉が中学生のときに弟妹割引があります。
　　教材・プリント費は免除（無料）。
　　月授業料何科目でも8,000円。
　　春期講習何科目でも6,000円。夏期講習費半額。冬期講習何科目でも8,000円。
☆　英検・漢検ともに準２級以上受験者に検定料半額援助、そして合格したら全額援助！

新中学３年生について

教育課程（カリキュラム）

部活動で忙しい新中学３年生の１学期までは内申点アップのために学校の中間・期末テストで学年順位をさらにあげるための授業を中心に行います。また、入試に備え実力を上げる指導もします。

夏休みの約４０日間は、希望校に合格するための本格的受験勉強が始まり、中学１～２年生の復習と中３の内容を徹底的に行います。
夏期講習は朝９時～夕方５時過ぎまで、本当にできるようになったか確認するために「振り返り演習」や「できるまでがんばる講座」を行い、ときには夜８時を過ぎます。そして家では宿題が２～４時間。一日１２時間以上勉強しようという新中３生の夏です。
夏期講習中もしくは夏期講習後に歴史の流れを押さえる「歴史特訓」を実施します。

夏期合宿は４泊５日。弱点を克服するために５日間苦手な一科目だけに絞って学習します。１日１つだけは大喜びできるイベントがあり、目標に向かってともに支え合う仲間づくりをし、また、多くの生徒が勉強での徹夜を経験して感動の朝を迎えます。この合宿と夏期講習を通じて成績を伸ばし、勉強への姿勢を整えます。

公立高校入試、私立高校入試の両方に対応できる授業内容です。
新中３生は週３日、午後７時１０分から９時５０分まで授業を行います。１学期の中間・期末テスト前は通常授業日以外にもテスト対策指導を行い、必要に応じて自習室も含め週５日～６日の通塾となると同時に、授業時間も各科７０分から８０分に延長、授業終了は１０時１０分となります。

２学期の９月下旬からは、各教科とも授業時間を延長し、午後６時４０分から１０時１０分まで、土曜日は昼１時から夜９時５０分まで授業を行います。この授業延長に伴い、授業料が１０月より5,000円(＋税)ずつ上がります。あしからずご了承ください。毎年２学期になると中３生は学校帰りに夕方から「自習室」に来て勉強しています。（自習室無料）

１２月には「クリスマスお勉強パーティ(9,000円＋税)」、冬休みは朝９時から夕方５時過ぎの冬期講習と作文指導。１月１日は元日お勉強会。その他、面接練習会。また、希望校に上位で合格するために平常授業以外にも補習を行います。補習は、すべて無料です。

３学期は入試直前の「入試壮行会」、３月には「卒業式＆卒業イベント」、英語と数学の「高校準備講座」、みんなで遊ぶ「スノボー＆スキースクール」を開講します。

３月下旬でＬＡＰＩＳ卒業となります。

小学校のときのテスト点数と「基礎力」について

公立小学校のテストで９０点以上をとっていても基礎力が充分であると言える状況にはありません。本来の基礎力には「読み書きそろばん」は単に「できる」だけではなく、「スピード」が求められます。先生が解くのと同じスピードで解けることを「できる」と言います。一方、考えることにおいては「じっくりゆっくり何通りのことも考えられる」ことが基礎力です。

基礎力がすべてを語る。基礎力を養う。

基礎力を養うキーポイントは「最後まで落ち着いて聴けること。」「流暢に読めること・言えること」「人にわかりやすく説明できること」です。そして中学生の場合は限られた時間をうまく使って反復訓練を重ねることです。メリハリある時間の使い方によって学習能力の飛躍的向上につながります。

逆の立場、つまり指導者として留意することは「最後までじっくり聴いてあげること」「読み方・リズムのお手本を示してあげること」「口まねさせること」それから「指導したやり方通りに反復練習させること」「考えている過程の邪魔をしない。＝じっくり待つ。」ことです。「待つこと」は難しいかもしれませんが、ご家庭で指導なさる場合もこれらの点にご留意ください。

忙しい中学生の時間の上手な使い方（中３　１学期まで）

極端な言い方になりますが、部活動をしている中学生には、テスト２週間前以外は家では最低１時間は勉強して、そのあとはゆっくり体を休め、好きなことを思う存分やらせてあげてください。中学生は部活動など忙しすぎる生活を送り、相当疲れています。中学校で成績上位にいる生徒は、自宅でたくさん勉強している訳ではありません。

それでは、いつ勉強しているのでしょうか？　それは、当たり前のようですが学校に行っている授業中です。普通の生徒は授業中のどこかで意識が途絶え、先生の話を聞き逃しています。授業中に覚えていないことをテスト前にいくら復習しようとしても勉強が進むわけはありません。しかし、成績上位の生徒は授業中に覚え、問題練習もすませてしまいます。ですからテスト前に思い出しやすく、反復練習がたくさんできることになります。
この授業中の覚えようという態度が「できる・できない」の大きな差となります。

「家での勉強は１時間ぐらいでＯＫ！」　どこかで喜んでいる人はいませんか？　ただし、テストの２週間前はそうはいきません。睡眠時間５～６時間で勉強漬けになってください。１学期に家でも必死に勉強するのは５月、６月の２週間ずつの２８日だけです。あとの１０週、７０日は部活動や好きなことに夢中になってください。
授業中に覚える、授業中にやってしまうだけでテストでは点が取れるのですから、こんないいことはありません。

学校の授業を大切にして、勉強する時間、ゆっくりする時間、遊ぶ時間のメリハリをつけましょう。

授業中の覚え方

具体的には、英語で知らない単語が出てきたらその場で何回も唱えてみる。そして空書き、指書きしてみる。本当に書けるか自分でテストする。社会や理科で知らない言葉が出てきたときも何回も唱え書いてみる。数学で計算のやり方を教わったなら練習問題をなるべく早く終わらせ、宿題に出そうなところ、提出しなければならないドリルなどをやってしまう。国語では、上手に読める人の読み方を授業中にまねし、知らない漢字を３回ずつ練習してみるのです。これが「集中」です。つまり、集中するとは授業内容をその場で覚えてしまうことなのです。「授業に集中しなさい。」と言う人はいても、「集中する」とは何をすることなのかを教えてくれた人は今までにいたでしょうか？ＬＡＰＩＳでは、「がんばる」「復習する」など抽象的な言い方で終わりにせず、具体的に何をすればうまくいくのかという、さまざまな「ものの本質」を教えたいと考えています。

中学生（将来のために）にとって一番大切なこと

中学生にとって（だけではないですが）、一番大事なことは「好きなこと」をとことんやってみることです。漫画でもゲームでも結構。今、日本社会を支えているのはアニメであったり、ゲームソフトなどサブカルチャー（クールジャパン）であったりするわけですから将来決して無駄になることはありません。むしろ、脇目もふれず夢中になって好きなことができる人は将来たいへんな大物になるかもしれません。ぜひとも好きなことをとことんやってみてください。

ただし、礼儀作法・聴く耳・教養・基礎力がないと好きなことも活かされません。目の前のことを一生懸命やって、好きなこともできたらいいですね。また、授業中に覚えることとテスト２週間前から必死に勉強する約束は守ってください。

授業内容と宿題

どの教科も宿題を出します。宿題のやり方も指示しますので、やり方を守っているかをご家庭でもチェックしてあげてください。

宿題をやってこない場合、ほとんどの場合は叱りはしません。にこにこしながら「（塾で）残ってやっていってね」と言い、最後までやってもらいます。遅くなるときは連絡させます。あまりに時間がかかる場合には別の日に来てもらうこともあります。中３は受験をひかえているので宿題量は多めです。がんばってやりましょう。

子どもさんが親御さんに質問することもあると思います。そんなときは、まずは問題を音読させ、その中で「わからないことばはある？」と尋ねてやってください。わからない言葉がわかると解けることがよくあります。

授業内容と宿題はホームページの宿題ｂｌｏｇ（ブログ）に記入されます。欠席時にもご

活用ください。「塾ＬＡＰＩＳ」もしくは「塾ＬＡＰＩＳ　授業内容と宿題」で検索してください。ｂｌｏｇへの掲載が遅れることもございます。その場合はお電話ください。

塾への持ち物

塾で使用する塾用教材、これにノート、筆記用具、連絡帳です。
ノートはバインダー形式のルーズリーフノートが便利です。普通の大学ノートでもかまいません。新中１の英語は１学期までは罫線太め、１ページ８段のものを２冊用意してください。

携帯電話・スマートフォン・タブレット

できましたら携帯電話、特にスマートフォンは持たせないでください。残念ながら、子どもたちは携帯電話をロクなことに使っていません。塾の電話は無料で使えます。塾に来たときには、これらを預かっています。帰るときにお返しします。

遅刻・欠席

遅刻・欠席の場合は、なるべくご家庭よりご連絡ください。ご連絡がない場合、こちらから確認のお電話を入れることがあります。授業中や授業前後で、欠席した分をフォローします。

行事予定など

毎月の中旬に、お子さまを通じ、塾の様子、行事予定、受験に関する情報、保護者面談などのご案内をさしあげます。（「ＬＡＰＩＳ通信」）

授業料他

「中学生　年間授業料予定（ｐ37）」の金額を、郵便局から毎月末に翌月分授業料を口座振替します。（前納制）

【高校生　コース案内】

ＬＡＰＩＳ中学部卒業生対象です。

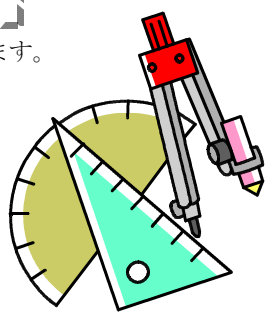
○新高１　高校準備講座（中３　３月）

高校入学準備のための英語・数学の授業です。
高校の勉強が難しく感じないように高校の用語を使って予習をすすめます。

英数２科	１２，０００円
１　　科	６，０００円

すべて税抜きとなっております。別途 消費税をいただきます。

☆　教材費は無料です。



○個別指導Ｌａ・ｐｉｃｏ

先生１人に生徒が２人。
一人ひとりにあわせての個別指導コースがあります。
ＬＡＰＩＳを卒業した高校生を対象とします。
学習内容は、生徒・ご家庭の要望に応じて教室担当や講師と相談の上、決定します。

１教科につき４回単位で受講できます。
（例）数学８回、英語４回、物理４回　など
希望科目　１科目週１回８０分　月４回１３，５００円～
※　詳しくはｐ35をご覧ください。

欠席した場合の振替授業は行いません。ただし、学校の定期テストで点数を取るために、必要な場合はテスト前の補習を無料で行います。

すべて税抜きとなっております。別途 消費税をいただきます。

☆　教材費は、こちらが必要とした場合に実費をいただきます。（講師用教材費を含む）

遅刻・欠席

遅刻・欠席の場合は、なるべくご家庭よりご連絡ください。ご連絡がない場合、こちらから確認のお電話を入れることがあります。欠席した場合の振替授業は行いません。ただし、学校の定期テストで点数を取るために、必要な場合はテスト前の補習を無料で行います。

【個別指導　Ｌａ・ｐｉｃｏ】

（公立学校の小中学生・ＬＡＰＩＳを卒業した高校生のみ対象）

（中学受験指導は行っておりません。）

先生１人に生徒が２人。一人ひとりにあわせての個別指導コースがあります。
公立学校の小学生・中学生、ＬＡＰＩＳの通常授業に通っている生徒、そして、
ＬＡＰＩＳを卒業した高校生を対象とします。
学習内容は、生徒・ご家庭の要望に応じて教室担当や講師と相談の上、決定します。
１教科につき４回単位で受講できます。
（例）数学８回、英語４回、理科４回　など
希望科目　１科目週１回８０分　月４回が１単位となります。

欠席した場合の振替授業は行いません。ただし、学校の定期テストで点数を取るために、必要な場合はテスト前の補習を無料で行います。

◎年度当初に納入いただく費用

すべて税抜きとなっております。別途 消費税をいただきます。

教材費	こちらが必要としたときに実費をいただきます。 （講師用教材費を含む）※
テ ス ト 費	（希望者のみ）２，５００円／１回

※（例）中学生英語：3,400円、中学生数学：3,400円
高校生英語：4,200円

１コマ時間数	週　１　講　座	週　２　講　座	週　３　講　座
１コマ８０分	１３，５００円／月	２５，５００円／月	３７，５００円／月

１コマ時間数	週　４　講　座	週　５　講　座	週　６　講　座
１コマ８０分	４９，５００円／月	６１，５００円／月	７３，５００円／月

《4》　年 間 授 業 料 予 定

年長～小学生　授業料年間予定

すべて税抜きとなっております。別途　消費税をいただきます。

入塾金　（入塾時のみ／１世帯１回のみ）

２０，０００円　　内部生・卒業生の紹介の場合は全額免除

年間 教材・プリント費

新年長～新小１　**１４，０００円**　能力開発

新小２～新小４　**１８，０００円**　国語・能力開発または算数の２教科

新小５～新小６　**２０，０００円**　国・算・英・理・社の５教科

年間 塾内テスト費　**１０，０００円**　４・７・８・１月

年長さんのテスト費はございません。小１のテスト費は7,500円（３回）

	月授業	春期講習	夏期講習	冬期講習
新年長さん	12,000円	お休みです	12,000円	お休みです
新小学１年生	12,000円	お休みです	12,000円	お休みです
新小学２年生	14,000円	4,000円	18,000円	お休みです
新小学３年生	14,000円	9,000円	18,000円	12,000円
新小学４年生	13,000円	9,000円	18,000円	12,000円
新小学５年生	18,000円	9,000円	24,000円	12,000円
新小学６年生	18,000円	9,000円	24,000円	12,000円

上記以外の科目選択もできます。ご相談ください。

スノボー＆スキースクールもあります（希望者）　　39,000円

３月下旬　福島県たかつえスキー場（貸スキー、貸しウェアのみ別費用）

☆　兄、姉が小学生・中学生のときに弟妹割引があります。

月授業料何科目でも6,000円

春期講習何科目でも4,000円

夏期講習費半額

冬期講習何科目でも6,000円

中学生　授業料年間予定

すべて税抜きとなっております。別途　消費税をいただきます。

入塾金　（入塾時のみ／１世帯１回のみ）
２０，０００円　　内部生・卒業生の紹介の場合は全額免除

年間 教材・プリント費
新中１・新中２　２７，０００円　国・数・英・理・社の５教科
新中３（半期ごと）**２２，０００円**　国・数・英・理・社の５教科

※弟妹が中学生のとき、弟妹の教材・プリント費は免除(無料)。詳細は下表「弟妹割引」参照ください。

年間 塾内テスト費
新中１・新中２　　７，５００円　４・８・１月
新中３　　１０，０００円　４・１０・１・２月

会場模試費用　教室外で行われる会場模擬テストです。
新中３のみ　　１５，２００円　８・９・１１・１２月の４回
※９月分授業料と同時に納入

	月授業	春期講習	夏期講習	冬期講習
新中１　５科	26,000円	11,000円	38,000円	24,000円
新中２　５科	26,000円	11,000円	38,000円	24,000円
新中学３年生	26,000円	15,000円	70,000円	52,000円
国数英３科	31,000円（１０月から）			
新中学３年生	30,000円	18,000円	90,000円	69,000円
５科	35,000円（１０月から）			

上記以外の科目選択もできます。ご相談ください。

新中１～２　１コマ受講は16,000円、２コマ19,000円、３コマ23,000円です。
通常、週２日「数学」「英語」「理科」「国英社」の４コマです。

新中３　１科目18,000円　数学含めた２科目24,000円　数学含めない２科目22,000円、４科目28,000円

新中３生は夏合宿４泊５日もあります（希望者）　　90,000円

新中３生はクリスマスお勉強パーティ（希望者）もあります。　9,000円

新中３生は元旦お勉強会もあります（希望者）　　無料

スノボー＆スキースクールもあります（希望者）　39,000円

３月下旬　福島県たかつえスキー場（貸スキー、貸しウェアのみ別費用）

☆　兄、姉が中学生のときに弟妹割引があります。
弟妹が中学生のとき、弟妹の教材・プリント費は免除（無料）。

	弟妹が中１・中２の場合	弟妹が中３の場合
月 授 業 料	何科目でも7,000円	何科目でも8,000円
春 期 講 習	何科目でも5,000円	何科目でも6,000円
夏 期 講 習	半 額	半　額
冬 期 講 習	何科目でも7,000円	何科目でも8,000円

個別指導Ｌａ･ｐｉｃｏ

および

高校生　授業料年間予定

ＬＡＰＩＳ中学部卒業生対象

すべて税抜きとなっております。別途　消費税をいただきます。

教材費

※こちらが必要としたときに実費をいただきます。

講師分教材も含みます。

市販本を各自購入していただく場合もございます。

※（例）中学生英語：3,400円、中学生数学：3,400円
高校生英語：4,200円

１コマ時間数	週　１　講　座	週　２　講　座	週　３　講　座
１コマ８０分	１３，５００円／月	２５，５００円／月	３７，５００円／月

上記以外のご希望がありましたらご記入ください。
個別と一斉授業の融合もできます。その場合、個別指導は、
１科目10,000円　２科目20,000円　３科目30,000円です。

☆　（希望者）テスト費１回　2,500円

スノボー＆スキースクールもあります（希望者）　39,000円
３月下旬　福島県たかつえスキー場（貸スキー、貸しウェアのみ別費用）

《５》　その他の行事など

① テストについて

◆小学生のテスト

・年４回の実力テストを実施します。全国の塾が参加しているテストで、受験生と非受験生の両方が受験しています。
偏差値が出てまいりますが、この偏差値は中学受験用ではなく、高校受験用だとお考えください。この偏差値はあくまで大まかな目安であり、学年によっては大きく上下しますので、お子様をほめる材料の一つとしてご利用ください。

◆新中学１～２年生のテスト

・年間３回の実力テストを実施します。県内の塾が参加している千葉県統一テストです。この偏差値は市販の受験参考書に記されている偏差値と同じです。中学３年の１学期までは、この実力テストを重視するのではなく、学校のテストでいい点を取ることに重点を置きます。偏差値の高低にあまりこだわる必要はありません。学校の学年順位に注目してください。

・駿台中学生テスト（３科または５科）・・・８月、１月の２回実施（費用別途）
北海道から九州まで全国で実施され、難関校を目指す受験生を母集団としており、その中での学習到達状況や志望校での位置を把握することができます。

◆新中学３年生のテスト

・年間８回の実力テストを実施します。県内の塾が参加している千葉県統一テストを４回、会場もぎテスト「Ｖもぎ」４回です。
この偏差値は市販の受験参考書に記されている偏差値と同じです。中学３年の１学期までは、この実力テストを重視するのではなく、学校のテストでいい点を取ることに重点を置きます。しかし、夏休み以降は、この偏差値が重要な意味を持ちます。偏差値を上げるために努力してください。また、学校の中間、期末テストや２学期以降の実力テストもおろそかにしてはいけません。

・駿台中学生テスト（３教科または５教科）
県立千葉高校・船橋高校・東葛飾高校、渋谷幕張高校、市川高校、昭和秀英高校を希望する生徒を対象に４月、８月、１１月、１２月の４回（費用別途）実施します。このテストは北海道から九州まで全国で実施され、難関校を目指す受験生を母集団としており、国・公・私立の難関校をはじめとする有力校の合否判定が行われます。

② 豊富な入試資料・入試情報の配布

新中３生には県立入試の過去問題集や高校受験案内を無料配布。文化祭・説明会日程、推薦基準一覧、入試日程一覧、合格・不合格分布、入試倍率や解答速報などスピーディーに、そして豊富に提供しております。

③ セーフティメール と 授業内容と宿題のブログ

「生徒の入室・退室時間が瞬時におうちの方の携帯にメールで連絡が入るシステム（セーフティ・メール）」を提供しています。
セーフティ・メールをご希望される方は、別紙申込書をご提出ください。（無料）
また、塾での授業内容と宿題をホームページの宿題ブログに掲示してあります。
「塾ラピス鎌ヶ谷」もしくは「塾ＬＡＰＩＳ　授業内容と宿題」で検索してください。

④ 社会力を高めるさまざまな試み（新聞日記　面接練習会　歴史人物新聞）

新聞日記（新聞の第一面からじっくり読んで日記をつける）を春・夏・冬休み中に実施します。（新小５～新中３）
中３生に面接練習会を実施し、礼儀作法や笑顔の大切さ、自己アピールの仕方と、そのトレーニングを行い、アウトプット能力やエンプロイアビリティ（雇われるに値する能力）の向上に努めます。
そのほか、歴史上の人物をつづった読みもの「歴史人物新聞」や「国語の教科書の音読」（「読みまくり講座」）も開いています。

⑤ プチ速読講座

新小学５年生以上を対象に、鎌ヶ谷四中出身の池江俊博先生をお招きし、文章を速く読めるようにする「プチ速読講座」を開講するときもあります。

池江俊博先生　プロフィール
株式会社ノーザンライツ 代表取締役　池江教育学院（北京）代表取締役
NPO法人 読書普及協会常務理事
鎌ヶ谷四中卒業。元航空自衛隊戦闘機操縦士。
１０年以上に渡り０歳からの右脳教育、幼児児童の教育そして母親指導を行う。
サンタフェＮＬＰ／発達心理学協会認定NLPトレーナー。
個人対象のカウンセリング、メンタルトレーニング指導。幼児教育、能力開発、メンタル、コミュニケーションセミナー、プチ速読セミナー、経営者研修など多岐にわたり全国各地と中国で活動中。

⑥ 保護者面談・保護者会について

１学期に１回、保護者面談があります。学習・進路のこと、生活態度のことなど、専門的な立場から３０分～１時間ほど、お話しさせていただいております。面談期間で

なくとも随時面談を受け付けていますので、ご遠慮なくお申し出ください。
またお電話でのご相談も随時受け付けています。

５月には学年ごとの、その他テーマ別の保護者会を行っています。最近の大学・高校・中学の入試事情、心理学的に見た発育段階と子どもの特性や学校教育の現状などについてお話しいたします。また学年によっては、親御さまの聴く力を高める「教育コーチング」のセッションも行っています。ぜひご出席ください。

１０月には、新中３生の保護者対象に「受験に関する保護者会」を希望校別に行っています。第一希望校の定め方、挑戦校やすべり止め校の決め方、受験生への接し方などをご説明します。ぜひご出席ください。

⑦ 生徒面談・中3生受験についての説明会・やる気アップ講座 チームビルディングについて

・生徒面談

中３生には４月～７月と９月～１２月の２回、生徒との面談を行います。
ここで重視していることは子どもたちの夢や子どもたちの思いです。遊びも含めて今そして将来、何をしてみたいのか、どんな生活をしてみたいのか、いま何を感じているのかをゆっくり話してもらっています。

・受験についての説明会（中３生徒対象・４月）

表向きは受験制度の知識を得、準備すべきことを知る会です。しかし本質は、人は何のために生きているのか。それは幸せになるため。幸せになるには何をしたらよいか。それは勉強そのものではない。目の前のことを一生懸命やってみることだ、ということを伝えるためのイベントです。
新中３全員で笑顔・拍手・感謝の練習を初めて行うイベントです。
このイベントで目標校を高く設定し、１学期の中間・期末テストで周りの人を驚かせるぐらいに飛躍的に得点を上げようと、勉強への意欲をかきたてます。

・夏期やる気アップ講座（中３生徒対象・７月）

４月に行った「受験についての説明会」の復習イベントです。中間・期末テストをがんばり、修学旅行や委員会活動、部活動に忙しい新中３生は７月ともなると４月に話したことをほとんど忘れています。また、夏期講習から入校する生徒のためにもう一度モチベーションアップをするイベントです。
その他、LAPIS卒業生を招いて体験談を語ってもらったり、「仲の良いクラスは成績が上がる」というデータに基づき、生徒同士が心から交流できるようにするためのイベント「チームビルディング」を開講します。

⑧ 入試直前　作文・面接練習会

入試には、作文・小論文、面接がつきものです。単に入試のための作文・面接ではなく就職活動や社会に出てからも活用できる作文・面接法を指導します。日本人に苦手な自己表現・自己アピールを指導します。作文・小論文は夏と冬の講習時に、面接は冬期講習中に指導しています。

⑨ 中高進学相談スクールフェア・公立高校入試相談会・大学進学相談会

１０月の日曜日に幕張にて、私立中高の先生方、約２００名をお招きし、進学相談会を実施します。多くの学校の先生方から直接お話を伺える絶好のチャンスです。ご家族の皆様でお越しください。ジュースやおみやげも用意されております。（塾生無料　ＬＡＰＩＳ＆千葉学習塾協同組合　共催）

７月には、我孫子または柏で東葛地区公立高校　保護者対象説明会が
９月の日曜日には、千葉・船橋地区公立高校　保護者対象説明会があります。
（塾生無料　ＬＡＰＩＳ＆千葉学習塾協同組合　共催）

６月の日曜日、千葉市で「大学進学相談会」を開催します。大学の入試担当の方１００名あまりをお招きして、大学進学相談ができます。たくさんの学校の先生方から直接お話を伺える絶好のチャンスです。ＬＡＰＩＳの卒業生にもお声かけしますので、ぜひお誘い合わせの上ご来場ください。
（塾生無料　ＬＡＰＩＳ＆千葉学習塾協同組合　共催）

⑩ 英語検定、漢字検定、数学検定、語彙･読解力検定　準会場指定校

ＬＡＰＩＳ鎌ヶ谷は、英検、漢検、数検、語彙･読解力検の準会場指定を受けています。ＬＡＰＩＳ内で英検や漢検、数検、語彙･読解力検を受験することができます。また英検・漢検の対策教材を配布し、英検対策週間、漢検対策週間を設け、合格を促しています。６月、１０月、１月（漢検は８月も）の検定でさらに上級を目指してください。中２で３級、中３で準２級に合格しましょう。

☆☆☆

英検と漢検の５級以上（５～２級）をLapisの小学生が受ける場合、塾から検定料を半額援助します（Lapis内受験のみ）。そして、みごと合格したときには、その検定料半額もお返しして検定料は無料になります！小学生のうちに５級はもちろん４級、３級、準２級まで合格してしまいましょう！中学生は英検・漢検ともに準２級以上を援助します。

☆☆☆

⑪ 入試問題集・文具の割引販売

入試問題集は市価の約１割５分引。文具も１００円ショップより安く提供しています。

⑫ らぴ・パン

防腐剤の入っていない安全なパン。おなかがすいた生徒たちにパンを月～土曜日まで提供しています。１個８０円や１００円のものが多く、サンドイッチや栄養たっぷりハンバーガーなどは１５０円～２００円です。

（駅前　パン工房「Ｂファクトリー」さん提供）

⑬ 勉強合宿・実験教室・クリスマスお勉強パーティ・初詣・スノボー&スキースクール・卒業式

受験生を対象に８月中旬に４泊５日、長野 白樺湖または福島 裏磐梯などにて勉強合宿を行います。
１日１つはレクリエーションを行い、それ以外はすべて勉強という楽しくも大変充実した合宿です。この合宿をきっかけに勉強への姿勢（楽しく一生懸命やるなど）を大きく変えた中３生がたくさんいます。

１２月下旬、受験直前に再びモチベーションアップ、そして過去問演習、たのしいパーティもある「クリスマスお勉強パーティ」を新中３生対象に実施します。（有料）

元日お勉強会の日に、道野辺八幡宮に合格祈願にまいります。心落ち着けて合格祈願します。

スノボー＆スキースクールを３月春休み中２泊３日、福島　たかつえスキー場で行います。めでたく合格して思いっきり遊びましょう。どの学年の参加もＯＫです。

３月に中３生は卒業式をします(^^)

⑭ テスト対策や自習室のスタッフについて

テスト対策や自習室で個別指導するスタッフは、通常授業で指導している教師・個別指導担当講師に加え、船橋高校、東葛飾高校、渋谷幕張高校、東邦大東邦高校、市川高校、薬園台高校、鎌ヶ谷高校などに通っていた(通っている)ＬＡＰＩＳの卒業生たちも手伝ってくれています。かつてのあこがれの先輩が指導してくれると好評です。

⑮ ＬＡＰＩＳの情報収集

ＬＡＰＩＳは、全国私塾協同組合（ＡＪＣ）、全国私塾ネット、千葉学習塾協同組合（ＪＡＣ）、塾教育研究会（ＪＫＫ）に加盟しております。

代表の田中は全国私塾協同組合、千葉学習塾協同組合でかつて理事を務め、全国私塾ネットにおいては研修部長を務めております。その他さまざまな勉強会を通じて全国の教育関係者の方々、県内公立高校・私立高校の先生方と懇意にさせていただいております。
また、田中は地元・鎌ヶ谷中学校から船橋高校、筑波大（教育社会学専攻）へとすすみ、県内中学校での教職経験もあり、高校・大学の同窓生の多くが教職に就き、学校教育に関する情報を得ています。

ＬＡＰＩＳのスタッフは各学校の塾対象の説明会にはできうる限り出席して、絶えず最新情報を得ていますので、的確な進学アドバイスを提供するように努めています。

県内大手のテスト会社「進学研究会」や「総進図書」、学参書籍で大手の「声の教育社」から直接いただく入試情報もスピーディーに塾生の皆様に還元しております。

⑯ 欠席フォロー

授業中や授業前後に欠席分をフォローします。授業進度に遅れて支障が出ないように、わからないところを指導いたします。

⑰ 通塾や塾内での事故に対する保険

通塾や塾内の不慮の事故に対する保険に加入しています。まずは事故がないよう万全をはかります。

年度途中の
他塾からの入校割引について

年度当初に他塾から移られた場合は、入学金を免除します。

年度途中に他塾をやめられて、当塾に入校される場合には諸費用の免除を行います。
二重に諸費用を払い込むご負担を軽減する制度です。

具体的には、入塾金の免除、前塾での教材費・管理費・テスト費の納入額とＬＡＰＩＳでの納入額の差額を納入いただきます。前塾の諸費用がＬＡＰＩＳ諸費用よりも多い場合にはＬＡＰＩＳでは諸費用を頂戴いたしません。

ただし、前塾より返金されている場合、今後返金される場合はこの限りではありません。

中３の会場もぎテストに関しては、前塾で申し込まれている場合、前塾を通して受験ください。当塾を通す場合には模擬テスト費は実費をいただきます。
そのほかご不明な点は何なりとご相談ください。

弟妹割引について

すべて税抜きとなっております。別途消費税をいただきます。

下のお子様が

《小学生の場合》

月 授 業 料	何科目でも6,000円
春 期 講 習	何科目でも4,000円
夏 期 講 習	半　　額
冬 期 講 習	何科目でも6,000円

教材・プリント費と塾内テスト費は納入いただきます。

下のお子様が

《中１・中２の場合》

月 授 業 料	何科目でも7,000円
春 期 講 習	何科目でも5,000円
夏 期 講 習	半　　額
冬 期 講 習	何科目でも7,000円

教材・プリント費は免除いたします（無料）。
塾内テスト費は通常どおり納入いただきます。

下のお子様が

《中３の場合》

月 授 業 料	何科目でも8,000円
春 期 講 習	何科目でも6,000円
夏 期 講 習	半　　額
冬 期 講 習	何科目でも8,000円

教材・プリント費は免除いたします（無料）。
塾内テスト費と会場模試費用は通常どおり納入いただきます。

◎下のお子さまの授業料が上のお子さまの授業料よりも高い場合には授業料の安い方に弟妹割引を適用します。

◎弟妹割引は、兄姉が高校生、高校生同士、個別指導、夏期合宿には適用しません。

《６》　受講上の諸注意

① 授業料について

・通塾時の事故防止のため、春期・夏期・冬期講習費を含めた授業料につきましては、原則として、郵便局口座振替とさせていただいております。
口座振替を希望されない方は、郵便局での振込用紙（有料）を毎月差し上げますのでお手数ですが、お振込をお願いいたします。

・授業料および諸費用には消費税が含まれておりません。
別途　消費税をいただきます。

・３月授業料納入時には、教材費、テスト費を同時に納入いただきます。中３生は、半期ごとに教材費、テスト費を納入いただきます。半期とは、前期３月～８月、後期９月～２月です。

② 講習会について

春休み、夏休み、冬休みに実施する春期講習、夏期講習、冬期講習は年間のカリキュラム（授業予定）に組み込まれています。これに欠席されますと講習後の授業に支障をきたしますので、塾生は必ず受講していただきます。日程や時間割をできるだけ早い時期にお手元に届けますので、ご旅行等の予定が重ならないようにご配慮ください。

③ 申し込みの取り消し、科目変更、退校について

科目の変更や、休講、あるいは退校される場合は、諸手続きの都合上、
できるだけ１ヶ月前までに 文面もしくは、保護者様からの口頭にてお申し出ください。
その場合の納入済み授業料、テスト費の未受験分はご返金差し上げます。

④ 自然災害などによる休講について

台風、地震などによる自然災害やその他の大きな災害によって、やむを得ず休講することがございます。その場合の振替授業、ご返金は行えない場合がございます。あしからずご了承ください。天気予報等で鎌ヶ谷に警報が出ている最中は、塾は休講となります。

⑤ 講師の授業研修について

月に１～２回、講師の授業研修のため、授業をお休みにする場合があります。詳しくは、毎月のＬＡＰＩＳ通信に入る「月間スケジュール表」や「休講のお知らせ」をご覧ください。